

「イラカブ」復活で地域活性化を目指す！

～希少価値を6次産業化に～

「イラカブ復活プロジェクト」

- ・設立：平成28年3月
- ・メンバー：林 幸広氏、菊池 邦彦氏、黒木 竜太氏の3名

「イラカブ」とは

- ・宮崎県美郷町西郷立石地区に伝わる伝統野菜で、アブラナ科に属する地域作物の一種。冬場の緑菜として漬物や雑煮、おひたし等で食されてきたものの、地区内では3戸の農家が家庭用に栽培している程度。



伝統野菜の「イラカブ」

【主な活動等】

- ①伝統野菜「イラカブ」を復活させ後世に伝えようと「イラカブ復活プロジェクト」を設立。
- ②地域におけるイラカブ生産の存続のため、種子の保存と継続した生産活動が今後も続けられるよう、地域住民などと連携して取り組んでいる。
- ③クラウドファンディングを活用し資金調達が成功したことにより、イラカブの種子を使ったマスタード作り(6次産業化)に取り組んでいる。



イラカブ復活プロジェクトメンバー
(左から黒木氏、菊池氏、林氏)

【今後の展望】

- ・今後は「イラカブ」を始め地域野菜や農薬を使用しない野菜作りを行い地域活性化を図りたい。
- ・また、農福連携、法人化にも取り組んでいきたい。